



文京歩こう会・5月20日例会報告

大型連休も終わり、都内では街路樹の新緑が目心地よい季節となりました。今月の例会もまた「歴史と文化の散歩道」シリーズを歩きます。渋谷駅～表参道～赤坂～桜田門まで、およそ9kmの「渋谷コース」です。

やはり渋谷というと「若者の街」なのでしょうか。ハチ公口の集合でしたが、どうやって行くの?という問い合わせがいくつかありましたが、無事に皆さんと待ち合わせることができました。むしろ「若者の街」渋谷で逆に目立っていたかも知れません…。

原宿は、世界にニッポンの「KAWAII」を発信している文化都市、外国人の姿もたくさん見受けられ、もはや日本で最も有名な地名の1つといえます。表参道までおしゃれなショップが軒を連ねます。

根津美術館～青山霊園を過ぎてゆくと左手に黒川紀章設計の国立新美術館が見えてきます。湾曲したガラス張りの壁が目をはきます。

なんとなくテレビ業界っぽい赤坂周辺を闊歩して、山王日枝神社の左手を回って越えてゆくと国会議事堂裏手に繋がる登り坂が対峙します。警らしている警官もこの暑い中大変ですが、こんなに人立させて人件費も大変だ、という意見に賛成しました。国会議事堂周辺の〇〇反対の方々を見ていると、政治に無関心なことは不真面目なことだろうかと自問しそうになりながらゴールの桜田門駅に到着です。

次回は6/18(木)新宿コースを歩きます。ご参加お待ちしております。

